

「皿池湿原保全活動」の「日本自然保護大賞 2025」受賞について

市、市民・企業等によるボランティア組織「皿池湿原の守り人(もりびと)」、「県立人と自然の博物館」等専門機関などで連携して推進する「皿池湿原保全活動」が、日本自然保護協会による「日本自然保護大賞 2025」に選ばれました。

1 皿池湿原保全活動について

皿池湿原は、三田市テクノパークにある 10 の湿原からなる湿原群です。

隣接する工業団地の開発予定区域内に位置していましたが、専門家らの調査により、希少な種を含む多様な動植物が生息・生育しており、生物多様性を維持するうえで非常に重要であることが明らかになりました。そのため市は、風致公園として都市計画決定し、平成 29 年から、人と自然の博物館など専門機関や、市民及び企業等からなるボランティア組織「皿池湿原の守り人」とともに保全活動を実施しています。

また、環境教育・生涯学習、大学生のフィールドワークの場としても活用し、多様な仲間がかかわることで、地域の大切な宝を次世代へ繋ぐ取り組みを続けています。

2 日本自然保護大賞について

自然保護と生物多様性保全を目的として昭和 26 年に創立した自然保護 NGO「公益財団法人 日本自然保護協会」が、地域性、継続性、先進性、協働性の観点から、優れた自然保護活動・生物多様性保全活動を表彰し、素晴らしい活動を広く周知することにより、SDG s やネイチャーポジティブの実現を目指すものです。

全国からの応募（令和 7 年度は 70 件以上）の中から、「保護実践部門」、「教育普及部門」、「子ども・学生部門」の 3 部門につき各 1 団体が受賞に選ばれます。

3 受賞の概要について

- (1) 受賞部門：保護実践部門
- (2) 受賞者：兵庫県 三田市
- (3) 受賞テーマ：皿池湿原の守り人の活動～地域の宝を守って、次世代へ繋ぐ～

4 受賞式について

- (1) 日時：令和 7 年 12 月 19 日（金）13:00～14:00
- (2) 場所：三田市役所 3 階庁議室
- (3) 次第（予定）：
 1. 選考委員の講評
 2. 賞状・盾の授与
 3. 受賞者、協力者の挨拶
 4. 活動の紹介



皿池湿原と生き物



A 湿原



サギソウ



ヒメタイコウチ



ハッチョウトンボ



モウセンゴケ



トキソウ